



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月14日

上場会社名 株式会社 ソフィアホールディングス
コード番号 6942 URL <https://www.sophia.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 秀毅

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部ゼネラルマネージャー 兼 経営戦略室長 (氏名) 佐藤 元彦

TEL 045-548-6205

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,221	20.7	63	64.1	63	62.2	25	71.7
2023年3月期第1四半期	2,802	4.1	177	2.0	166	0.3	91	34.4

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 25百万円 (71.7%) 2023年3月期第1四半期 91百万円 (34.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	9.57	
2023年3月期第1四半期	33.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,147	2,051	28.7
2023年3月期	7,404	2,025	27.4

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 2,051百万円 2023年3月期 2,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	8,797	6.6	200	45.7	189	52.7	5		1.86

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,737,720 株	2023年3月期	2,737,720 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	48,960 株	2023年3月期	48,960 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	2,688,760 株	2023年3月期1Q	2,688,770 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長く続いておりましたが、前年度末ごろから感染拡大が落ち着くとともに、政府の対応も変化したことにより、経済社会活動の正常化の動きがみられました。その一方で、エネルギーや原材料価格の高騰やウクライナ情勢の長期化等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが事業活動を展開するインターネット関連事業及び通信事業におきましては、企業の競争力強化や業務効率化を目的としたDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進の動きが加速していることにより、ICT（情報通信技術）への投資需要は引き続き高い状態にあります。また、調剤薬局及びその周辺事業におきましては、薬価改定・調剤報酬改定による影響もあり、業界を取り巻く環境は厳しさを増しております。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績としましては、売上高が2,221百万円（前年同四半期比20.7%減）となりました。利益面におきましては、営業利益63百万円（前年同四半期比64.1%減）、経常利益63百万円（前年同四半期比62.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益25百万円（前年同四半期比71.7%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

[インターネット関連事業]

売上高は、企業のデジタル変革（DX）への取り組みなどを背景に、ITエンジニアの需要が高まっていることなどからSES事業が特に増加しました。また、インターネット関連のシステム開発も順調に推移しました。しかしながら、売上高の増加以上に開発原価の増加の影響を受けた結果、売上高は435百万円（前年同四半期比16.9%増）、セグメント利益は33百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

[通信事業]

MVNO（※1）事業は競業他社との競争激化により売上が前年を下回り、加えて、FVNO（※2）事業は前年度に事業撤退を行いました。その影響により、売上高は45百万円（前年同四半期比94.2%減）、セグメント損失は9百万円（前年同四半期は94百万円のセグメント利益）となりました。

[調剤薬局及びその周辺事業]

売上高は、調剤報酬の改定、薬価改定による影響や新型コロナウイルス感染症患者の増加に伴う処方箋単価の減少の影響を受けましたが、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が解除されたことにより患者が増加し、前年同四半期比で増収となりました。利益面では、上記の売上増と合わせて販売管理費の圧縮努力により増益となり、その結果、売上高は1,745百万円（前年同四半期比5.4%増）、セグメント利益は67百万円（前年同四半期比25.3%増）となりました。なお、当第1四半期連結会計期間の末日において当社グループにおける薬局総数は、不採算店舗を1店舗譲渡し、新規に1店舗出店したことにより57店舗となりました。

（※1） Mobile Virtual Network Operatorの略。自社で無線通信回線設備を持たず、他の移動体通信事業者から借りてあるいは再販を受けて移動体通信サービスを提供する事業者。

（※2） Fixed Virtual Network Operatorの略。自社で固定回線のネットワークを持たず、他の事業者から借りてあるいは再販を受けて固定通信サービスを提供する事業者。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ256百万円減少し、7,147百万円となりました。これは主として、現金及び預金及びのれんの減少によるものであります。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ282百万円減少し、5,095百万円となりました。これは主として、買掛金及び長期借入金の減少によるものであります。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べ25百万円増加し、2,051百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年5月15日に公表いたしました予想と変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,017,889	1,894,318
受取手形、売掛金及び契約資産	1,265,696	1,238,605
商品及び製品	492,830	521,866
その他	209,926	175,504
貸倒引当金	△1,025	△1,323
流動資産合計	3,985,318	3,828,971
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	451,902	449,577
減価償却累計額	△324,338	△326,163
建物及び構築物（純額）	127,563	123,413
土地	183,012	183,012
リース資産	9,486	—
減価償却累計額	△9,486	—
リース資産（純額）	—	—
その他	451,937	464,138
減価償却累計額	△399,627	△400,175
その他（純額）	52,310	63,963
有形固定資産合計	362,886	370,389
無形固定資産		
のれん	2,753,966	2,665,276
ソフトウェア	14,194	14,049
その他	2,224	2,146
無形固定資産合計	2,770,385	2,681,472
投資その他の資産		
長期貸付金	69,048	67,707
繰延税金資産	87,561	77,620
敷金及び保証金	128,085	124,368
その他	29,763	25,037
貸倒引当金	△28,903	△28,207
投資その他の資産合計	285,555	266,526
固定資産合計	3,418,827	3,318,388
資産合計	7,404,146	7,147,360

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,719,944	1,648,459
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	730,003	761,510
1年内償還予定の社債	57,200	42,600
リース債務	350	—
未払金	132,477	140,915
未払法人税等	76,189	30,804
賞与引当金	5,967	10,143
その他	93,604	103,537
流動負債合計	2,915,738	2,837,969
固定負債		
社債	35,000	21,000
長期借入金	2,353,940	2,163,414
繰延税金負債	611	454
退職給付に係る負債	5,502	5,269
その他	67,418	67,566
固定負債合計	2,462,472	2,257,706
負債合計	5,378,210	5,095,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,000	2,358,000
資本剰余金	652,887	652,887
利益剰余金	△922,749	△897,000
自己株式	△62,202	△62,202
株主資本合計	2,025,935	2,051,684
純資産合計	2,025,935	2,051,684
負債純資産合計	7,404,146	7,147,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	2,802,445	2,221,891
売上原価	1,846,695	1,415,444
売上総利益	955,749	806,446
販売費及び一般管理費	778,361	742,751
営業利益	177,388	63,694
営業外収益		
受取利息	61	56
受取配当金	4	4
貸倒引当金戻入額	691	822
補助金収入	487	1,470
社宅使用料	1,481	1,237
その他	2,360	1,238
営業外収益合計	5,086	4,829
営業外費用		
支払利息	6,167	5,086
暗号資産売却損	4,510	—
その他	4,990	393
営業外費用合計	15,668	5,480
経常利益	166,806	63,043
特別利益		
固定資産売却益	—	41
事業譲渡益	—	1,462
特別利益合計	—	1,503
税金等調整前四半期純利益	166,806	64,546
法人税、住民税及び事業税	49,393	29,013
法人税等調整額	26,397	9,785
法人税等合計	75,791	38,798
四半期純利益	91,015	25,748
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,015	25,748

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益	91,015	25,748
四半期包括利益	91,015	25,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,015	25,748
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症に関する会計上の見積りの仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	インターネット 関連事業	通信事業	調剤薬局及び その周辺事業	
売上高				
外部顧客への売上高	369,314	780,188	1,652,941	2,802,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,138	496	2,372	6,007
計	372,452	780,685	1,655,314	2,808,452
セグメント利益	39,135	94,229	54,141	187,505

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	187,505
セグメント間取引消去	—
全社損益(注)	△10,117
四半期連結損益計算書の営業利益	177,388

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益、未実現利益の消去等であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	インターネット 関連事業	通信事業	調剤薬局及び その周辺事業	
売上高				
外部顧客への売上高	434,259	44,787	1,742,844	2,221,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,022	883	2,372	4,278
計	435,282	45,670	1,745,217	2,226,170
セグメント利益又は損失(△)	33,485	△9,989	67,836	91,332

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	91,332
セグメント間取引消去	—
全社損益(注)	△27,637
四半期連結損益計算書の営業利益	63,694

(注) 全社損益は、主に提出会社に係る損益、未実現利益の消去等であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。